

2023 三浦半島統一メーデー

横須賀、鎌倉、三浦、逗子、葉山に働く 労働者の祭典

開催場所:ヴェルクよこすか6階ホール

4/27(木)18:30~



まもる・つなぐ・創り出す

2023・メーデースローガン

支えあい・助け合う社会をつくり、くらしをまもる！

笑顔あふれる未来をめざし 力を合わせ、ともに進もう！

【プログラム】

- ①開会
- ②議長団選出
- ③実行委員長あいさつ
- ④来賓あいさつ
- ⑤各級議員あいさつ
- ⑥地域連合議長団あいさつ
- ⑦福祉団体あいさつ
- ⑧祝電・メッセージ披露
- ⑨メーデースローガン採択
- ⑩メーデー宣言(案)採択
- ⑪閉会
- ⑫団結ガンバロー

力作ぞろいのプラカード
コンテスト今年も行います！



今大会の様子も記事にして
HPにてアップします！

三浦半島地域連合の
日々の活動をチェック！



主催 三浦半島地域連合
共催 三浦半島地区労働組合センター
三浦半島労福協
協賛 横須賀市・三浦市・鎌倉市
逗子市・葉山町

三浦半島地域連合ホームページ URL
(<https://rengo.or.jp/miurahantou/>)



メーデー宣言 (案)

本日私たちは、2023 三浦半島統一メーデーを開催した。

働く者の地位や労働条件の向上、民主主義の発展や恒久平和を希求する、メーデーの社会的意義は不変である。多様な仲間がつながり、団結することの重要性を再認識するとともに、再び多くの仲間が結集することができた喜びを皆で分かち合おう。

長引くコロナ禍や急激な物価高は、私たちの暮らし、とりわけ弱い立場の人々に大きな影響を与えている。持続的な賃上げや、有期・短時間・契約などで働く仲間の処遇改善、適正な価格転嫁、フリーランスをはじめ曖昧な雇用の課題解決、そして社会的セーフティネットの強化など、暮らしをまもる取り組みを最優先に進めよう。

また、今年は関東大震災から 100 年となる。甚大な被害をもたらしたトルコ・シリアの大地震は記憶に新しいが、わが国でも気候変動に伴う自然災害が頻発化・激甚化している。これら災害の記憶を風化させることなく、被災地の復興・再生と、その教訓を活かした防災・減災対策を進め、支え合い・助け合いの社会をつくって行こう。

国際社会に目を向ければ、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は未だ終結の兆しすら見えず、この間の北朝鮮のミサイル発射などとも相まって、今この時も世界の平和が脅かされている。平和と秩序を武力で破壊する暴挙は断じて許されない。まもなく被爆地・広島で、核兵器保有国をはじめとする世界のトップリーダーが一堂に会する、歴史的なG7サミットが開催される。唯一の戦争被爆国として、核兵器の廃絶と恒久平和の実現、そのための国際社会の結束を強く求めよう。

さらに、ミャンマー軍事政権による市民弾圧など、いまだに人類普遍の価値たる人権を脅かし、侵害し続ける国もある。今こそ私たちは、平和・人権・環境・労働が守られる、自由で民主的な世界の構築に向け、国際連帯を深めて行こう。

すべての働く仲間が安心して働きくらすために、ジェンダー平等の実現はもとより、多様な価値観・背景を持つさまざまな人たちとの対話を進め、持続可能でよりよい世界、誰一人取り残されることのない社会、笑顔あふれる未来をめざし、力を合わせ、ともに進もう。

以上、ここに宣言する



2023年4月27日
2023三浦半島統一メーデー

格差是正・生活困窮者支援活動などを行っています！



【連合・愛のカンパ】
「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救済・支援を目的としています。

【フードバンク】(お米一合運動)
「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ変えていく生活困窮者支援制度
支援内容:企業や個人から賞味期限2ヶ月以上の食品(常温保管可能商品・お米など、アルコール除く)を寄付・提供してもらい「食の支援を必要としている人々を支援している団体や行政・社協などに無償提供。

【タオル一本運動】
「タオルでつなぐ支え合いの輪」としてタオルを持ち寄り福祉施設へ届けます
支援内容:余っている未使用のタオルを寄贈してもらい、児童移設や福祉団体に無償提供。



連合神奈川のSNSも登録お願いします！



【ホームページ】



【Facebook】



【Twitter】